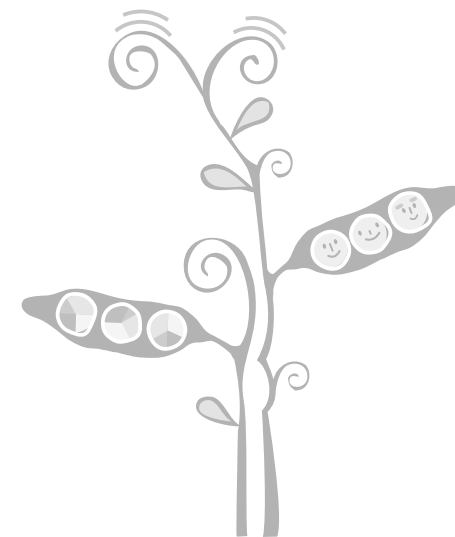


資料編

調査票見本

基礎集計表



第1回 幼児教育・保育についての基本調査（幼稚園編）へのご協力のお願い

〈貴園が幼保一体化施設の場合には、幼稚園部門についてお答えください。〉

この調査に回答して下さっているあなたについておたずねします。

Q1 現在のあなたの役職について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 園長 2. 副園長または教頭 3. 主任 4. その他

Q2 Q1で答えた役職の経験年数について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 2年未満 2. 2年以上5年未満 3. 5年以上10年未満
4. 10年以上20年未満 5. 20年以上

Q3 あなたの性別について、あてはまる番号に○をつけてください。

1. 男性 2. 女性

Q4 現在のあなたの年齢について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 20～29歳 2. 30～39歳 3. 40～49歳
4. 50～59歳 5. 60～69歳 6. 70歳以上

貴園の状況についておたずねします。

Q5 貴園の設置形態について、あてはまる番号1つに○をつけてください。〔4. 私立【学校法人】を選んだ場合、貴園と同じ法人が経営する幼稚園があれば、その数を（ ）内に記入してください。〕

1. 国立 2. 公立 3. 私立【宗教法入】
4. 私立【学校法人】⇒ 同一法人が経営する園数（ ）園 ※貴園を含む
5. 私立【その他の法人】 6. 私立【個人】
7. その他（具体的に： ）

Q6 貴園が認可幼稚園として開園してから現在に至るまでの年数について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 20年未満 2. 20年以上40年未満 3. 40年以上60年未満
4. 60年以上80年未満 5. 80年以上100年未満 6. 100年以上

Q10 貴園では、満3歳児の入園（3歳の誕生日直後からの入園）を受け入れていますが、あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 受け入れていない→**SQ1**、今後の受け入れ予定について

1. 受け入れる予定である 2. 受け入れる予定はない
3. 検討中である

2. 受け入れている→**SQ2**、入る学級について

1. 満3歳児だけの学級 2. 3歳児の学級
3. その他

Q11 貴園には、特別な支援を必要とする園児はいますか。あてはまる番号に○をつけてください。

1. いない
2. いる

SQ、その園児の支援のためにとどのような体制をとっていますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 行政の補助金を利用して、特別な要員（有給）を配置している
2. 行政の補助金は利用しないで、特別な要員（有給）を配置している
3. ボランティア（無給）を配置している
4. 保護者が介助をしている
5. 自治体が雇用了た要員が派遣されている
6. 特別な要員、ボランティア、保護者などの介助はない
7. その他（具体的に： ）

貴園の教員などについておたずねします。

Q12 園長、副園長（教頭）、主任（学級担任を除く）についておたずねします。

（1）次の①～③の後職者の有無をどについて、それぞれあてはまる番号に○をつけてください。

- ①園長 1. 専任 2. 兼任
②副園長（教頭） 1. いる 2. いない
③主任（学級担任を除く） 1. いる 2. いない

（2）園長には教職経験がありますか。教職経験として、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 幼稚園教員 2. 小学校教員 3. 中学校、高等学校教員
4. 大学（短大）、専門学校教員 5. 盲学校、聾学校、養護学校教員
6. 教職の経験はない

Q7 平成19年6月7日現在における認定こども園の認定状況について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 認定を受けていないし、申請する予定もない
2. 認定を受けていないが、検討中である
3. 認定を受けていないが、申請する予定である
4. 認定を受けていないが、申請している
5. 認定を受けている

SQ1、Q7で1を選んだ場合、申請する予定がない理由について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 経費の確保が困難である
2. 補助金に期待できない
3. 施設・設備の面で対応できない
4. 教職員の確保が困難である
5. 現在の教職員の負担が過重になるおそれがある
6. 認定こども園に移行しても、預けたいと考える保護者が多くなさそうである
7. 周辺に保育所など他機関がある
8. 保育所の認可がおりそうにない
9. 利用料の算定など、手続きが困難である
10. 保護者の依存を招くおそれがある
11. 幼稚園の教育方針にそぐわない
12. 他の園の状況を見ても判断したい
13. 設置者の方針による
14. その他（具体的に： ）

→SQ2、Q7で2～5を選んだ場合、その類型について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 幼保連携型 2. 幼稚園型 3. 保育所型 4. 地方数量型

貴園の園児数などについておたずねします。

Q8 平成19年6月1日現在の園児数と学級数、担任数について、（ ）内に数字を記入してください。該当する園児や学級がない場合は「0」人と記入してください。

年齢	合計園児数	合計学級数	合計担任数
3歳児 (満3歳児を含む)	()人	()学級	合計担任数 ()人 ⇒うち講師 ()人
4歳児	()人	()学級	合計担任数 ()人 ⇒うち講師 ()人
5歳児	()人	()学級	合計担任数 ()人 ⇒うち講師 ()人

Q9 貴園では、2歳児の入園（※親子登園とは異なる）を受け入れていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 受け入れていない
2. 受け入れている

→SQ1、入る学級について

1. 2歳児だけの学級 2. 3歳児の学級 3. その他

→SQ2、受け入れの頻度について

1. 平日に毎日 2. 週に3、4日 3. 週に1、2日 4. その他

Q13 園長、副園長（教頭）、主任を除く教員・職員数などについて、（ ）内に数字を記入してください。該当する教員・職員がない場合は、「0」人と記入してください。

（1）教員数の合計と、雇用形態別・教職経験年数別の内訳人数をおたずねします。

教員数	合計（ ）人 ※園長、副園長（教頭）、主任を除く	雇用形態別人数	教職経験年数別の人数
1. フルタイムで正規雇用（契約期間の定めがない）の教員数	()人	1. フルタイムで正規雇用（契約期間の定めがない）の教員数	()人
2. フルタイムで非正規雇用（契約期間を設けている）の教員数	()人	2. フルタイムで非正規雇用（契約期間を設けている）の教員数	()人
3. パートタイム雇用の教員数	()人	3. パートタイム雇用の教員数	()人
教職経験年数別の人数		1. 2年未満	()人
※貴園に限らず、教員としての職務経験年数の合計		2. 2年以上5年未満	()人
		3. 5年以上10年未満	()人
		4. 10年以上	()人

（2）教員の免許・資格保有者数などをおたずねします。

教員免許、保育士資格の保有者数 ※複数取得している場合はそれぞれカウント	幼稚園教諭一種免許状の取得者	幼稚園教諭二種免許状の取得者	幼稚園教諭専修免許状の取得者	保育士資格の取得者	小学校教諭普通免許状の取得者
()人	()人	()人	()人	()人	()人
学級担任をしない教員数	1. 学級担任をしないフリーの教員数	2. 主に子育て支援活動にかかわる教員数			
()人	()人	()人			
職員数	1. 事務職員	2. 養護職員（看護師など）	3. 用務員、警備員・その他		
()人	()人	()人	()人		

Q14 教員向けの研修についてお答えください。

（1）園内研修（自園で主催する研修）について、次の①～③をおたずねします。

①実施する頻度について、もつとも近い番号1つに○をつけてください。

- 週に1回 月に1、2回 年に数回 その他 実施していない
1. _____ 2. _____ 3. _____ 4. _____ 5. _____

②外部の専門家を講師として招く回数（年間） 平均（ ）回程度/年 ※特に招くことがなければ、「0」回と記入

③園内研修にかける費用の予算（年間） 平均（ ）円程度/年 ※特に予算がなければ、「0」円と記入

（2）貴園が許可した教員が受講する園外研修（外部の講習会など）について、次の①②をおたずねします。

①実施する頻度について、もつとも近い番号1つに○をつけてください。

- 週に1回 月に1、2回 年に数回 その他 参加していない
1. _____ 2. _____ 3. _____ 4. _____ 5. _____

②園外研修にかける費用の予算（年間） 平均（ ）円程度/年 ※特に予算がなければ、「0」円と記入

Q15 貴園では、妊娠・出産後も勤務を継続されている方がいます（いました）か。また、いる（いた）場合、そのうち育児休業制度を利用した方はいます（しました）か。あてはまる番号に○をつけてください。

1. いる（いた） 2. いない（いなかった）

→SQ、そのうち、育児休業制度を利用した方はいます（しました）か。

1. いる（いた） 2. いない（いなかった）

Q23 園児の生活などについておたずねします。

Q16 貴園で決めている通常の保育時間（※預かり保育の時間は含まない）は、何時から何時までですか。

() 時 () 分 ～ () 時 () 分まで

※例えば午後2時～2時であれば、「14」時のように記入

Q17 通常、学級委員が園に滞在している時間（自由遊びをしている時間も含む）はどれくらいありますか。それぞれあてはまる番号1つに○をつけてください。

2時間未満 3時間以上
3時間未満 4時間未満 5時間未満 6時間以上
学級委員の滞りはない

3歳児学級……………1—2—3—4—5……………6
4歳児学級……………1—2—3—4—5……………6
5歳児学級……………1—2—3—4—5……………6

Q18 貴園の登降園の方法について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 保護者が送迎 2. スクールバスで送迎 3. その他（具体的に：)

Q19 貴園では給食を実施していますか。あてはまる番号に○をつけてください。

1. 実施している 2. 実施していない

貴園の教育活動などについておたずねします。

Q20 次の(1)～(3)について、それぞれあてはまる番号に○をつけてください。

(1) 教育課程について 1. 編成している 2. 編成していない
(2) 指導計画について 1. 作成している 2. 作成していない

sq. 作成している指導計画について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 年間 2. 期 3. 月 4. 週
5. 日 6. 行事 7. その他

(3) 指導要録の写しまたは抄本について 1. 小学校に送付している 2. 小学校に送付していない

Q21 貴園の保育にもっとも近い番号1つに○をつけてください。

1. 園児が自由に活動を選択して行うことが中心
2. 教員が活動を選択して園児が行うことが中心
3. 1と2が半々くらい
4. その他（具体的に：)

Q22 貴園では異年齢による学級を編成していますか。あてはまる番号に○をつけてください。

1. している 2. していない

Q23 教育課程内の時間に学級委員が一齐に行う活動についておたずねします。次の1～8の活動について、①～③をお答えください。

	①現在行っていますか		※「行っている」ものについて		※「行っていない」ものについて	
	行っていない	行っている	②対象年齢に○	③今後行いたいですか	行いたいとは思わない	行いたい
1. 体操（組体操など）	0	1	3歳児 4歳児	5歳児	0	1
2. 音楽活動（歌稽古など）	0	1	3歳児 4歳児	5歳児	0	1
3. ひらがな（読み）ワークブック	0	1	3歳児 4歳児	5歳児	0	1
4. ひらがな（書き）ワークブック	0	1	3歳児 4歳児	5歳児	0	1
5. 数、計算のワークブック	0	1	3歳児 4歳児	5歳児	0	1
6. 英語	0	1	3歳児 4歳児	5歳児	0	1
7. パソコン	0	1	3歳児 4歳児	5歳児	0	1
8. 漢字	0	1	3歳児 4歳児	5歳児	0	1
9. その他（上記以外に行っている特色ある活動：)						

Q24 教育課程外の時間に貴園で行っている有料の課外活動についておたずねします。次の1～13の活動について、①～④をお答えください。

	①現在行っていますか		※「行っている」ものについて		※「行っていない」ものについて	
	行っていない	行っている	②外部の会社などに運営を委託しているものに○	③特に保護者の要請が高いものに○	④今後行いたいですか	行いたいとは思わない
1. 水泳	0	1			0	1
2. スポーツクラブ・体操教室	0	1			0	1
3. パレエ・リトミック	0	1			0	1
4. 楽器（ピアノやバイオリンなどの個人レッスン）	0	1			0	1
5. 幼児向けの音楽教室	0	1			0	1
6. 絵画の教室	0	1			0	1
7. 習字	0	1			0	1
8. 英会話などの語学の教室	0	1			0	1
9. そろばん	0	1			0	1
10. ひらがな（読み）	0	1			0	1
11. ひらがな（書き）	0	1			0	1
12. 小学校受験のための塾や学習目的ではない学習塾	0	1			0	1
13. その他（上記以外に行っている活動：)						

Q28 貴園では、園の情報や園児の様子をどのような方法で保護者に伝えていますか。実施しているものについて、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 学級懇話会	2. 保護者会	3. 講演会	4. 保育参観	5. 保育参加
6. 個人面談	7. 送迎時のやりとり	8. 連絡帳	9. 園便り	
10. 学年（学級）便り	11. 園内の掲示物	12. 幼稚園のホームページ	13. 電子メール	

→SQ. Q28の1～5の項目について、保護者の参加率は平均でどれくらいですか。それぞれもつとも近い番号1つに○をつけてください。

1. 学級懇話会……………1—2—3—4
2. 保護者会……………1—2—3—4
3. 講演会……………1—2—3—4
4. 保育参観……………1—2—3—4
5. 保育参加……………1—2—3—4

Q29 次の1～8の情報提供についておたずねします。保護者に対して園以外からの情報提供ほどの程度必要だと思いますか。それぞれあてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 幼児の発達の理解に関すること……………1—2—3—4
2. 生活習慣に関すること……………1—2—3—4
3. 食事に関すること……………1—2—3—4
4. しつけに関すること……………1—2—3—4
5. 家庭教育の重要性に関すること……………1—2—3—4
6. 幼稚園入園に向けた準備に関すること……………1—2—3—4
7. 小学校入学への準備（主に生活面）に関すること……………1—2—3—4
8. 小学校入学への準備（主に学習面）に関すること……………1—2—3—4

(1) 幼稚園の運営を支援する活動

1. 行事などの手伝い 2. 園庭清掃などの環境整備
3. 絵本などの整理 4. その他（具体的に：)
5. 1～4のいずれの活動も行われていない

(2) 保護者自身の研鑽のための活動

1. 講演会 2. 調理などの実技研修
3. コーラスなどのサークル活動 4. その他（具体的に：)
5. 1～4のいずれの活動も行われていない

(3) その他の活動

1. 親友の会などの父親中心の活動 2. 近隣の自主ストロール
3. 小学校のPTAとの交流 4. その他（具体的に：)
5. 1～4のいずれの活動も行われていない

Q27 保護者から相談や苦情を寄せたとき、貴園ではどのように対応していますか。次の1～3の対応の頻度について、それぞれあてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 園長、副園長（教頭）、主任が担任の教員と協力して対応する……………1—2—3—4
2. 園長、副園長（教頭）、主任が対応する……………1—2—3—4
3. 担任の教員が対応する……………1—2—3—4
よくある ときどきある あまりない まったくない

Q 30 貴園では預かり保育を実施していますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 実施している
 2. 実施する予定はない → **次ページSQ2**に進んでください。
 3. 検討中である → **次ページQ31**に進んでください。

→ **SQ1** 「1. 実施している」と答えた園は、次のA～Iをお答えください。

- A. 対象児について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。
 1. 自園児
 2. 他園児 ()
 3. その他 (具体的に：)
- B. 実施日について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。
 1. 平日に毎日
 2. 平日に数日
 3. 土曜日
 4. 不定期
 5. 長期休業中
 6. その他 (具体的に：)

C. 預かり保育が終了する時刻について、あてはまる番号1つに○をつけてください。
 1. 15：59以前
 2. 16：00～16：59
 3. 17：00～17：59
 4. 18：00～18：59
 5. 19：00以降 → () ころ

D. 預かり保育の担当者について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。
 1. 学級担任をする教員や講師
 2. 主に預かり保育にかかわる教員
 3. ボランティア
 4. その他 (具体的に：)

E. 活動の内容について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。
 1. 自由遊び
 2. ビデオ・DVD鑑賞
 3. 絵本や紙芝居の読み聞かせ
 4. 教員で遊べるゲーム (ドランドなどのカードゲームやボードゲーム)
 5. ワークブック
 6. 戸外活動
 7. パソコン
 8. おやつ作り
 9. お昼寝
 10. 習い事、おけいこ
 11. その他 (具体的に：)

F. 平日の1日あたりの定員について、あてはまる番号に○をつけてください。「1. 定員あり」を選んだ場合は、() 内に1日あたりの人数を記入してください。
 1. 定員あり → () 人/日
 2. 定員なし

G. 1日あたりの平均利用者数について、あてはまる番号1つに○をつけてください。
 1. 0～4人
 2. 5～9人
 3. 10～14人
 4. 15～19人
 5. 20～24人
 6. 25～30人
 7. 31～49人
 8. 50人以上

H. 今後の予定について、あてはまる番号1つに○をつけてください。
 1. 規模を拡大したい
 2. 現状のままよい
 3. 規模を縮小したい
 4. その他 (具体的に：)

I. 今後預かり保育を充実させるうえで必要と思われる教材などについて、あてはまる番号すべてに○をつけてください。
 1. 1人で遊べる玩具
 2. ワークブック
 3. 教員で遊べる玩具
 4. 自由画帳、クレヨンなどの材料
 5. ビデオやDVD
 6. その他 (具体的に：)
 7. 特になし

SQ2 「2. 実施する予定はない」と答えた園におたずねします。預かり保育を実施する予定がない理由について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 経費の確保が困難である
 2. 施設・設備の面で対応できない
 3. 教職員が過重になるおそれがある
 4. 周辺に保育所など他機関がある
 5. 保護者の依存を招くおそれがある
 6. 課外活動を行って、預かり保育と同様の役割を果たしている
 7. 設置者の方針による
 8. その他 (具体的に：)

Q31 0～3歳児の親子登園についておたずねします。あてはまる番号に○をつけてください。受け入れているものについては、実施日の平均来園総数も記入してください。

	※「受け入れていますか」		※「受け入れている」ものについて	
	受け入れている	受け入れていない	①受け入れている	②実施日の平均来園総数を記入
0～2歳児(2歳児は、視園している場合を除く)	0	1	→ 親子 () 組/くらい	
3歳児(就園している場合を除く)	0	1	→ 親子 () 組/くらい	

3歳児の親子登園を受け入れている場合は**SQ1**、受け入れていない場合は**次ページQ32**に進んでください。

→ **SQ3** 3歳児の親子登園を受け入れている園におたずねします。次のA～Eについてお答えください。

- A. 頻度について、あてはまる番号1つに○をつけてください。
 1. 平日に毎日
 2. 週に2～4回
 3. 週に1回
 4. 月に1～3回
 5. 年に数回
 6. その他 (具体的に：)
- B. 内容について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。
 1. 園庭、園舎を開放している
 2. 親子で参加するプログラムがある
 3. 子ども対象の体操クラブや絵画教室などがある
 4. 始めと終わりに園の教員が対応する
 5. 園の行事に参加する
 6. 園児の活動に参加する
 7. その他 (具体的に：)

C. 担当者について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。
 1. 主に子育て支援活動にかかわる教員
 2. ボランティア
 3. その他 (具体的に：)
 4. 特決めていない

D. 保険加入について、あてはまる番号に○をつけてください。「2. あり」を選んだ場合は、費用負担について () 内からあてはまる番号1つに○をつけてください。
 1. なし
 2. あり → (1. 保護者負担 2. 公費負担 3. その他)

E. 料金の徴収について、①～③それぞれに数字を記入してください。料金がからからない場合は「0」円と記入してください。
 ①登録料 () 円
 ②親子登園の1回あたりの料金 () 円/回
 ③その他 (教材費やおやつ代など) ※保険料は含まない () 円/回

Q32 貴園での子育て支援活動についておたずねします。次の1～12について、①をお答えください。

※「行っていないものについて」

	①現在行っていますか	行っている	行っていない	行いたい	行いたくない	行いたいとは思わない
1. 子育て相談 (幼稚園教職員による)	→	0	→	1	→	0
2. 子育て相談 (カウンセラーなどの専門家による)	→	0	→	1	→	0
3. 園庭の施設開放	→	0	→	1	→	0
4. 保育室などの施設開放	→	0	→	1	→	0
5. 公開保育	→	0	→	1	→	0
6. 父親と子どもの交流の場	→	0	→	1	→	0
7. 子育てサークルなどの支援	→	0	→	1	→	0
8. 子育て情報の提供	→	0	→	1	→	0
9. 子育て講座・講演会 (幼稚園教職員による)	→	0	→	1	→	0
10. 子育て講座・講演会 (外部講師による)	→	0	→	1	→	0
11. 食育を意識した調理実習 (お弁当も含む)	→	0	→	1	→	0
12. 小学生以上を対象とした学童保育	→	0	→	1	→	0

Q33 幼稚園で子育て支援活動を行うことについておたずねします。

(1) 次の1～6について、それぞれあなたの考えにも近い番号1つに○をつけてください。

	とてもそう思う	まあ思う	あまりそう思わない	まったく思わない			
1. 園の経営上、プラスになる	1	→	2	→	3	→	4
2. 乳幼児の教育・保育環境がよくなる	1	→	2	→	3	→	4
3. 保護者の成長が期待できる	1	→	2	→	3	→	4
4. 保護者の依存を招く	1	→	2	→	3	→	4
5. 教職員への負担が大きいの	1	→	2	→	3	→	4
6. 園の本来的教育活動の質にマイナスの影響がある	1	→	2	→	3	→	4

(2) 幼稚園で子育て支援活動を行うことについての意見や要望をご自由にお書きください。

施設・設備、地域の人との交流についておたずねします。

Q34 貴園には、次における教育環境や設備がありますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 預かり保育専用の部屋
 2. 保護者と落ちついて話せる場所 (相談室など)
 3. 教職員用の会議室
 4. 固定プール
 5. 園児が使えるパソコン
 6. 図書室 (絵本の部屋) または図書コーナー
 7. 調理室または配膳室
 8. 1～7の施設や設備はない

Q35 貴園は、次における施設と併設あるいは合築をしていますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 併設や合築はしていない
 2. 保育所
 3. 小学校
 4. 児童館 (学童クラブ)
 5. 高齢者用施設
 6. その他の施設 具体的に：

Q36 貴園の園児は、次における園外の人たちと交流活動をしたことがありますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. いずれの交流もない
 2. 他園の園児
 3. 保育所の乳幼児
 4. 小学生
 5. 中学生・高校生
 6. 専門学校生・大学 (短大) 生
 7. 小学校の教員 (校長を含む)
 8. 高齢者
 9. その他 具体的に：

→ **SQ4** 「4. 小学生」「7. 小学校の教員 (校長を含む)」を選んだ園におたずねします。どのような交流や活動の場がありますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 園児が小学生と一緒に活動をする
 2. 園児が運動会や発表会など、小学校の行事を見学する
 3. 園児が運動会や発表会など、小学校の行事に参加する
 4. 園児が小学校の給食の体験をする
 5. その他 (具体的に：)

Q37 貴園の教員と近隣の小学校の教員は、研修またはスポーツなどで交流をしていますか。あてはまる番号に○をつけてください。

1. している
 2. していない

SQ4 「1. している」と答えた園におたずねします。どのような交流がありますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 双方の教員が合同で研修に参加する
 2. 双方の教員が情報交換する場を持つ
 3. 双方の教員がスポーツなどをとする
 4. その他 (具体的に：)

安全対策、経営上の課題などについておたずねします。

Q 38 貴園の防犯上の安全対策についておたずねします。現在実施しているものについて、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 門の施錠
2. 防犯カメラ
3. 警備員の配置
4. 職員またはボランティアなどによるパトロール
5. その他（具体的に： ）
6. 1～5のいずれの安全対策も行っていない

Q 39 貴園での自己評価・自己点検、外部評価、第三者による評価委員会の設置について、次の①②をおたずねします。

	①現在行っていますか		②今後行いたいですか	
	行っている	行っていない	行う予定である	行う予定はない
1. 自己評価・自己点検	1	0	⇒ 2	⇒ 1
2. 外部評価	1	0	⇒ 2	⇒ 1
3. 第三者による評価委員会の設置	1	0	⇒ 2	⇒ 1

※「行っていない」ものについて

Q 40 貴園の教育・経営上の課題についておたずねします。次の1～20のそれぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | | | |
|---------------------|----------|---------|------------|-------------|
| | とてもあてはまる | まああてはまる | あまりあてはまらない | まったくあてはまらない |
| 1. 施設・設備の充実 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 2. 予算（補助金、保育料など）の確保 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 3. 適正雇用の維持、確保 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 4. 教員の確保 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 5. 教員の質の維持、向上 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 6. 教育内容・方法の充実 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 7. 新たな園児の獲得 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 8. 特別支援児の対応 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 9. 安全、防犯への取り組み | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 10. 保護者に対する指導 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 11. 保護者との協力、連携 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 12. 保護者同士の協力、連携 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 13. 保育所との連携 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 14. 小学校との連携 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 15. 地域の諸機関との協力、連携 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 16. 自己評価・自己点検の実施 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 17. 子育て支援活動の充実 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 18. 幼稚園教育の重要性の周知 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 19. 園の統廃合 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 20. 地域の人材の活用 | 1 | 2 | 3 | 4 |

Q 41 Q40の1～20のうち、もっとも大きな課題だと思うものについて、その番号を□内に記入してください。また、その課題の背景や要因をどのようにお考えでしょうか。差し支えなければお書きください。

選んだ番号 □

[]

Q 42 貴園の課題に限らず、今後よりよい幼児教育を推進するために必要だと思うことがあれば、ご自由にお書きください。

[]

今後の調査協力についておたずねします。

Q 43 今後、ベネッセ次世代育成研究所からの訪問調査（取材）や電話調査などにご協力いただくことはできますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 電話調査に協力できる
2. 訪問調査（取材）に協力できる
3. いずれも協力できない
4. その他（具体的に： ）

質問は以上です。

多岐にわたる質問にご回答いただき、誠にありがとうございました。

本調査は、厚生労働省から発表された「保育所における質の向上のためのアクションプログラム」の趣旨を受けて行うものです。

第1回 幼児教育・保育についての基本調査（保育所編）へのご協力をお願いします

新保育所保育指針についておたずねします。

Q 1 2008年8月に告示された保育所保育指針（以下、「新保育所保育指針」とします）について、貴園では、保育士等に内容の理解を深めるための取り組みを園として行っていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. すでにやっている
 2. これから行う予定である
 3. 行う予定はまったくない
- **SQ 1**. 「1. すでにやっている」を選んだ園におたずねします。どのような取り組みを行っていますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 園内で勉強会を開いた
2. 外部の研修などに参加するように指導した
3. 解説書を読むように指導した
4. 保育の専門誌、書籍を読むように指導した
5. インターネットなどで情報を収集するように指導した
6. その他（具体的に： ）

→ **SQ 2**. 「2. これから行う予定である」を選んだ園におたずねします。今後、どのような取り組みを行う予定ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 園内で勉強会を開く
2. 外部の研修などに参加するように指導する
3. 解説書を読むように指導する
4. 保育の専門誌、書籍を読むように指導する
5. インターネットなどで情報を収集するように指導する
6. その他（具体的に： ）

Q 2 新保育所保育指針は、次の1～4のきっかけになると思いますか。それぞれ、あなたの考えにもっとも近い番号1つに○をつけてください。

- | | | | | |
|----------------------|---------|--------|---------|----------|
| | とてもそう思う | まあそう思う | あまり思わない | まったく思わない |
| 1. 保育所の保育内容が充実する | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 2. 保育士等の意識が向上する | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 3. 保育所の運営にプラスの影響を与える | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 4. 子育て支援の体制や内容が充実する | 1 | 2 | 3 | 4 |

調査票見本〈保育所編〉

Q 3 新保育所保育指針の実施に向けた貴園での対応についておたずねします。次の1～11について、それぞれ、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | | |
|--|---------------------|--------------------------------|-------------------------------|
| | 新たに計画している
*予定も含む | 現在のもの
を
見直している
*予定も含む | 今あるものを
十分と考
えて
していない |
| 1. 保育課程の編成 | 1 | 2 | 3 |
| 2. 指導計画の作成 | 1 | 2 | 3 |
| 3. 特別に支援を要する在園児・在児（以下、「在園児」「園児」とします）の指導計画の作成 | 1 | 2 | 3 |
| 4. 保育所見聞保育要録（以下、「保育要録」とします）の作成・小学校への送付 | 1 | 2 | 3 |
| 5. 保育士等と小学校の教員の交流活動 | 1 | 2 | 3 |
| 6. 食育を推進する活動 | 1 | 2 | 3 |
| 7. 園児の保護者に対する子育て支援活動 | 1 | 2 | 3 |
| 8. 地域の保護者などに対する子育て支援活動 | 1 | 2 | 3 |
| 9. 職員や資費向上に向けた取り組み | 1 | 2 | 3 |
| 10. 保育士等の自己評価の仕組み作り | 1 | 2 | 3 |
| 11. 保育所の自己評価の仕組み作り | 1 | 2 | 3 |

*上記以外に、新たに対応を予定していることについて、() 内に具体的に書き添ってください。

Q 4 今後、保小連携や保育要録の活用が進むためには、どのようなことが大切だと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 保護者への周知
2. 小学校の教員への周知
3. 保育士等と小学校の教員間での情報交換
4. 保小連携に関する研修や研究会の実施・参加
5. 市区町村（教育委員会など）との連携
6. 自園で共通理解を図るための協議や研修
7. 保育要録の記述内容や方法に関するガイドラインの作成
8. 個人情報保護の扱い方や守秘義務に関するガイドラインの作成
9. その他（具体的に： ）

Q 5 新保育所保育指針を保育の実践に生かすうえで、今後課題になりそうなことや、それを解決するための方法として考えられることを、() 内に具体的に書き添ってください。

[]

貴園の保育についておたずねします。

Q 6 平日の開所・閉所時刻は何時ですか。また延長保育（14 時間の開所時間を超える保育）について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- ① 開所時刻
- | | | | |
|--------|-------|-------|-------|
| 7 時より前 | 7 時台 | 8 時台 | 9 時以降 |
| 1 | _____ | 2 | _____ |
| _____ | 3 | _____ | 4 |
- ② 閉所時刻
- | | | | | | | |
|---------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|
| 16 時より前 | 16 時台 | 17 時台 | 18 時台 | 19 時台 | 20 時台 | 21 時以降 |
| 1 | _____ | 2 | _____ | 3 | _____ | 4 |
| _____ | 5 | _____ | 6 | _____ | 7 | |
- ③ 通常保育前：延長保育の開始時刻
- | | | | | |
|-----------|--------|-------|------|-------|
| 通常保育前の延長は | 6 時より前 | 6 時台 | 7 時台 | 8 時台 |
| 行っていない | 0 | _____ | 1 | _____ |
| _____ | 2 | _____ | 3 | _____ |
| _____ | 4 | _____ | 5 | _____ |
- ④ 通常保育後：延長保育の終了時刻
- | | | | | | |
|-----------|---------|-------|-------|-------|--------|
| 通常保育後の延長は | 19 時より前 | 19 時台 | 20 時台 | 21 時台 | 22 時以降 |
| 行っていない | 0 | _____ | 1 | _____ | 2 |
| _____ | 3 | _____ | 4 | _____ | 5 |

Q 7 11 時間以上の保育を受けている園児は、平日の1日あたり、平均何人程度いますか。（ ）人程度

SQ. 「1」人以上を記入した園におたずねします。長時間保育を行う際に配慮していることについて、() 内に具体的に書きください。

--

Q 8 19 時以降も保育を受けている園児は、平日の1日あたり、平均何人程度いますか。（ ）人程度

※いない場合は「0」人と記入

Q 9 次にあげる特別保育事業などのうち、貴園で行っているものについて、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- 乳児保育
- 障がい児保育
- 病後児保育
- 休日保育
- 夜間保育（午後10時頃まで行う保育）
- 延長保育

Q14 貴園では、課外に有料の活動を行っていますか。あてはまる番号に○をつけてください。

- 行っている
- 行っていない

SQ. 「1」行っている」を選んで園におたずねします。実施している活動の種類について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- 水泳
- スポーツクラブ（サッカークラブなど）・体操教室
- パレエ・リトミック
- 楽器（ピアノやバイオリンなどの個人レッスン）
- 幼児向けの音楽教室
- 絵画の教室
- 習字
- 英会話などの語学の教室
- そろばん
- ひらがな（読み）
- ひらがな（書き）
- その他（具体的に：_____）

Q15 貴園では、園児個人が、園を通して月刊保育絵本を購読できる仕組みはありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- ある
- 現在はないが、検討している
- 現在はなく、検討もしていない

Q16 貴園に、障がい児や特別に支援を要する園児はいますか。あてはまる番号に○をつけてください。

- いない
- いる

SQ. 「2. いる」を選んで園におたずねします。その園児の支援のためにどのような体制をとっていますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- 行政の補助金を利用して、特別な要員（有給）を配置している
- 行政の補助金を利用して、特別な要員（有給）を配置している
- ボランティア（無給）を配置している
- 保護者が介助をしている
- 自治体が雇用した要員が派遣されている
- 特別な要員、ボランティア、保護者などの介助はない
- その他（具体的に：_____）

Q10 平日の晴れた日の午前中、3歳以上の園児はどのような活動をする人が多いですか。もっとも多い活動について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- 室内での自由遊び
- 室内での一斉活動
- 園庭での自由遊び
- 園庭での一斉活動
- 園外への散歩
- その他（具体的に：_____）

Q11 貴園では、5歳児（年長児）は午睡をしていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- 時期にかかわらず、していない
- 時期により、したりしなかったりする
- 時期にかかわらず、している
- 時期により、したりしなかったりする
- その他（具体的に：_____）

SQ. 「1. 時期にかかわらず、している」「2. 時期により、したりしなかったりする」を選んで園におたずねします。5歳児が午睡をする場所はどこですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- 日常の保育室
- 午睡専用の部屋
- 共用の遊戯室など
- その他（具体的に：_____）

Q12 あなたは、5歳児にとって、午睡は必要だと思いますか。あてはまる番号に○をつけてください。

- 必要である
- 必要ではない

Q13 保育所ではさまざまな保育活動が行われていますが、特に、通常の保育の時間にクラス全員で下記のような活動を一斉に行っていますか。次の①～③をお答えください。

	①現在行っていますか		※「行っている」ものについて		※「行っていない」ものについて			
	行っていない （対応番号を記入してください）	行っている	②対象年齢すべてに○		③今後行いたいですか			
1. 体操（組体操など）	0	1	2歳以前	3歳	4歳	5歳	0	1
2. 水泳・プール	0	1	2歳以前	3歳	4歳	5歳	0	1
3. リトミック	0	1	2歳以前	3歳	4歳	5歳	0	1
4. 音楽活動（歌唱隊など）	0	1	2歳以前	3歳	4歳	5歳	0	1
5. 絵画・製作	0	1	2歳以前	3歳	4歳	5歳	0	1
6. ひらがな（読み）のワークブック	0	1	2歳以前	3歳	4歳	5歳	0	1
7. ひらがな（書き）のワークブック	0	1	2歳以前	3歳	4歳	5歳	0	1
8. 数、計算のワークブック	0	1	2歳以前	3歳	4歳	5歳	0	1
9. 英語	0	1	2歳以前	3歳	4歳	5歳	0	1
10. パソコン	0	1	2歳以前	3歳	4歳	5歳	0	1
11. 漢字	0	1	2歳以前	3歳	4歳	5歳	0	1
12. その他（上記以外に行っている特別な活動：_____）								

保護者とのコミュニケーションについておたずねします。

Q17 保育所と保護者の関係についておたずねします。

(1) 園児の様子について、貴園の保育士等は保護者と日常的によくコミュニケーションがとれていると思いますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- とてもそう思う
- まあそう思う
- あまりそう思わない
- まったくそう思わない

(2) 保育所の保育には、保護者が積極的に参加・参画することが望ましいと思いますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- とてもそう思う
- まあそう思う
- あまりそう思わない
- まったくそう思わない

Q18 貴園では、次における活動に対して、どのくらいの保護者がかわかっていますか。それぞれ、あてはまる番号1つに○をつけてください。

	ほとんど保護者がかわかっている	一部の保護者がかわかっている	保護者はほとんどかわかっていない	ほとんどかわかっていない
1. 行事の手伝い(夏祭り、運動会など)	1	_____	2	_____
2. 園庭清掃などの環境整備	1	_____	2	_____
3. 絵本などの整理	1	_____	2	_____
4. 講演会の準備	1	_____	2	_____
5. 調理などの炊事研修	1	_____	2	_____
6. コーラスなどのサークル活動	1	_____	2	_____
7. 親父の会などの父親中心の活動	1	_____	2	_____
8. 近隣の自主バトロール	1	_____	2	_____
9. 小学校のPTAとの交流	1	_____	2	_____

Q19 貴園では、父母の会による活動は行われていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- よく行われている
- まあ行われている
- あまり行われていない
- ほとんど行われていない
- 父母の会はない

Q20 園児の保護者から相談や苦情を受けたとき、貴園ではどのようにに対応していますか。次の1～4の対応の頻度について、それぞれ、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- 施設長、副施設長、主任が担任の保育士と協力して対応する.....1_____2_____3_____4
- 施設長、副施設長、主任が対応する.....1_____2_____3_____4
- 担任の保育士が対応する.....1_____2_____3_____4
- 苦情解決窓口が対応する.....1_____2_____3_____4

Q21 園児の保護者からの要望や苦情のうる、この1年で、特別な対応が必要なものはありませんか。あてはまる番号に○をつけてください。

あった	なかった
1. 保護者とのよいコミュニケーションにつながった	2. なかった

sq1. 「1. あった」を選んだ園におたずねします。要望や苦情について、次の1～5のことを感じましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 保護者運営上の改善が図られた
2. 保育士等の負担が大きかった
3. 保育活動にマイナスの影響があった
4. その他（具体的に：）

sq2. 実際、どのような要望や苦情に遭遇しましたか。また、その際にどのような対応をしましたか。答えられる範囲で、〔 〕内になるべく具体的に書きください。

Q22 あなたは、3歳以上の園児の保護者に対して、次のようなしつけや教育をどのくらい期待しますか。次の1～12のそれぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。

とても そう思う	まあ 期待する	あまり 期待しない	まったく 期待しない
1. ざようざよく食事をする	2. 講演会	3. 講演会	4. 講演会
2. あいさつやおれをきくと	3. ルールやきまりを守る	4. 規則正しい生活リズムを身に付ける	5. 進んだあと
3. ルールやきまりを守る	4. 思いやりや道徳心を育てる	5. 友だちと仲良くすること	6. 人の話を聞いたり、自分の気持ちを相手に伝える
4. 規則正しい生活リズムを身に付ける	7. 子どもの興味・関心を伸ばす	8. 文字や数を教える	9. 運動能力や体力を高める
5. 進んだあと	10. 音楽や美術など芸術の才能を伸ばす	11. クラス懇話会	12. クラス懇話会
6. 思いやりや道徳心を育てる	12. クラス懇話会	13. クラス懇話会	14. クラス懇話会
7. 友だちと仲良くすること	14. クラス懇話会	15. クラス懇話会	16. クラス懇話会
8. 人の話を聞いたり、自分の気持ちを相手に伝える	16. クラス懇話会	17. クラス懇話会	18. クラス懇話会
9. 子どもの興味・関心を伸ばす	18. クラス懇話会	19. クラス懇話会	20. クラス懇話会
10. 文字や数を教える	20. クラス懇話会	21. クラス懇話会	22. クラス懇話会
11. 運動能力や体力を高める	22. クラス懇話会	23. クラス懇話会	24. クラス懇話会
12. 音楽や美術など芸術の才能を伸ばす	24. クラス懇話会	25. クラス懇話会	26. クラス懇話会

Q23 貴園では園の情報や園児の様子をどのような方法で保護者に伝えていきますか。実施しているものについて、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. クラス懇話会	2. 保護者会（全体会）	3. 講演会	4. 講演会
2. 保護者会（全体会）	3. 講演会	4. 講演会	5. 講演会
3. 講演会	4. 講演会	5. 講演会	6. 講演会
4. 講演会	5. 講演会	6. 講演会	7. 講演会
5. 講演会	6. 講演会	7. 講演会	8. 講演会
6. 講演会	7. 講演会	8. 講演会	9. 講演会
7. 講演会	8. 講演会	9. 講演会	10. 講演会
8. 講演会	9. 講演会	10. 講演会	11. 講演会
9. 講演会	10. 講演会	11. 講演会	12. 講演会
10. 講演会	11. 講演会	12. 講演会	13. 講演会
11. 講演会	12. 講演会	13. 講演会	14. 講演会
12. 講演会	13. 講演会	14. 講演会	15. 講演会

Q26 あなたは、保育を実施する（あるいは、保育所を運営する）なかで、次のようなことをどの程度感じますか。それぞれ、あてはまる番号1つに○をつけてください。

とても そう思う	まあ そう思う	あまり そう思わない	まったく そう思わない
1. 子どもの育ちと保護者の就労支援を両立させること	2. 保育所の入所年齢にかかわらず、保護者が十分に愛情を持って育てれば、子どもの育ちに問題は無い	3. 保育所の入所年齢にかかわらず、保護者が十分に愛情を持って育てれば、子どもの育ちに問題は無い	4. 保育所の入所年齢にかかわらず、保護者が十分に愛情を持って育てれば、子どもの育ちに問題は無い

施設、設備、地域の人の交流などについておたずねします。

Q27 貴園には、次にあげる施設・設備はありますか。あるものについて、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 園庭	2. 砂場
2. 砂場	3. 栽培活動ができる花壇や圃
3. 栽培活動ができる花壇や圃	4. 園児が自由に使える遊具・道具
4. 園児が自由に使える遊具・道具	5. 園児が自由に使える遊具・道具
5. 園児が自由に使える遊具・道具	6. 園児が自由に使える遊具・道具
6. 園児が自由に使える遊具・道具	7. 園児が自由に使える遊具・道具
7. 園児が自由に使える遊具・道具	8. 園児が自由に使える遊具・道具
8. 園児が自由に使える遊具・道具	9. 園児が自由に使える遊具・道具
9. 園児が自由に使える遊具・道具	10. 園児が自由に使える遊具・道具
10. 園児が自由に使える遊具・道具	11. 園児が自由に使える遊具・道具
11. 園児が自由に使える遊具・道具	12. 園児が自由に使える遊具・道具
12. 園児が自由に使える遊具・道具	13. 園児が自由に使える遊具・道具
13. 園児が自由に使える遊具・道具	14. 園児が自由に使える遊具・道具
14. 園児が自由に使える遊具・道具	15. 園児が自由に使える遊具・道具
15. 園児が自由に使える遊具・道具	16. 園児が自由に使える遊具・道具
16. 園児が自由に使える遊具・道具	17. 園児が自由に使える遊具・道具

Q28 貴園の園児は、次にあげる園外の人たちと交流活動をしたことがありますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 他保育所の乳幼児	2. 幼稚園の園児
2. 幼稚園の園児	3. 小学校の教員（校長を含む）
3. 小学校の教員（校長を含む）	4. 専門学校の教員・大学生（実習を除く）
4. 専門学校の教員・大学生（実習を除く）	5. 中学生・高校生
5. 中学生・高校生	6. 高齢者
6. 高齢者	7. 高齢者
7. 高齢者	8. その他（具体的に：）

→sq. 「3. 小学生」「4. 小学校の教員（校長を含む）」を選んだ園におたずねします。どのような交流や活動の場がありますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 園児が小学生と一緒に活動をする
2. 園児が運動会や発表会など、小学校の行事を見学する
3. 園児が運動会や発表会など、小学校の行事に参加する
4. 園児が小学校の給食の体験をする
5. その他（具体的に：）

Q24 次にあげる活動について、貴園での取り組みなど、①②をおたずねします。

※②は「現在行っていない」もののみ

①現在行っていますか	②今後行いたいですか
(対象についてあてはまるものすべてに○) 園児の保護者	(対象についてあてはまるものすべてに○) 園児の保護者
1. 子育て相談（保育士等による）	1. 子育て相談（カウンセラーなどの専門家による）
2. 子育て相談（カウンセラーなどの専門家による）	2. 子育て相談（カウンセラーなどの専門家による）
3. 園庭の開放	3. 園庭の開放
4. 保育室などの施設開放	4. 保育室などの施設開放
5. 公開保育	5. 公開保育
6. 体験保育（親子で園に来て、給食までの時間を過ごすこと）	6. 体験保育（親子で園に来て、給食までの時間を過ごすこと）
7. 父親と子どもとの交流の場の提供	7. 父親と子どもとの交流の場の提供
8. 子育てサークルなどの支援	8. 子育てサークルなどの支援
9. 子育て情報の提供	9. 子育て情報の提供
10. 子育て講座・講演会（保育士等による）	10. 子育て講座・講演会（保育士等による）
11. 子育て講座・講演会（外部講師による）	11. 子育て講座・講演会（外部講師による）
12. 食育を意識した調理実習	12. 食育を意識した調理実習
13. 学童保育	13. 学童保育
14. 一時保育	14. 一時保育

Q25 保育所で子育て支援活動を行うことについておたずねします。

(1) 次の1～6について、それぞれ、あなたの考えにもっとも近い番号1つに○をつけてください。

とても そう思う	まあ そう思う	あまり そう思わない	まったく そう思わない
1. 園の運営上、プラスになる	2. 乳幼児の教育・保育環境がよくなる	3. 保護者の成長が期待できる	4. 保護者の依存を招く
2. 乳幼児の教育・保育環境がよくなる	3. 保護者の成長が期待できる	4. 保護者の依存を招く	5. 保育士等の負担が大きくなる
3. 保護者の成長が期待できる	4. 保護者の依存を招く	5. 保育士等の負担が大きくなる	6. 園の本来の保育活動の質にマイナスの影響がある
4. 保護者の依存を招く	5. 保育士等の負担が大きくなる	6. 園の本来の保育活動の質にマイナスの影響がある	
5. 保育士等の負担が大きくなる	6. 園の本来の保育活動の質にマイナスの影響がある		
6. 園の本来の保育活動の質にマイナスの影響がある			

(2) 保育所で子育て支援を行うことについての意見を、〔 〕内にご自由にお書きください。

〔 〕

Q29 貴園の保育士等と近接の小学校の教員は、研修またはスポーツなどで交流をしていますか。あてはまる番号に○をつけてください。

1. している	2. していない
---------	----------

sq. 「1. している」を選んだ園におたずねします。どのような交流がありますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 保育士等と教員が合同で研修に参加する
2. 保育士等と教員が情報交換する場を持つ
3. 保育士等と教員がスポーツなどをやる
4. その他（具体的に：）

貴園の園児や保育士等についておたずねします。

Q30 平成20年9月1日現在の定員数・現員数などについて、()内に数字を記入してください。該当する園児などがない場合は「0」人と記入してください。※現員数は、クラス編成上の年齢でご記入ください。

	定員数 (設定している場合)	現員数 (クラス編成上の人数)	あなたが考える 適正人数	現在のクラス数	担当の保育士数	一時保育の定員数 (設定している場合)
0歳児	()人	()人	()人	()クラス	()人	()人
1歳児	()人	()人	()人	()クラス	()人	()人
2歳児	()人	()人	()人	()クラス	()人	()人
3歳児	()人	()人	()人	()クラス	()人	()人
4歳児	()人	()人	()人	()クラス	()人	()人
5歳児	()人	()人	()人	()クラス	()人	()人

Q31 貴園には、次にあげる役職者や職員はいますか。いる方について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 園長	2. 副園長
2. 副園長	3. 園長
3. 園長	4. 園長
4. 園長	5. 園長
5. 園長	6. 園長
6. 園長	7. 園長
7. 園長	8. 園長
8. 園長	9. 園長
9. 園長	10. 園長

Q32 貴園の所長・施設長（園長）は、次にあげる資格や免許を保有していますか。保有しているものについて、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 保育士の資格	2. 幼稚園の教員免許
2. 幼稚園の教員免許	3. 小学校の教員免許
3. 小学校の教員免許	4. 幼稚園・小学校以外の学校の教員免許
4. 幼稚園・小学校以外の学校の教員免許	5. 社会福祉士
5. 社会福祉士	

Q33 所長、副所長、主任を除く、保育士について、() 内に数字を記入してください。該当する保育士がいな
い場合は、「0」人と記入してください。

(1) 保育士数の合計と、雇用形態別・保育士経験年数別の内訳人数をおたずねします。

保育士数	合計 () 人 → うち男性保育士 () 人 ※A～Cのそれぞれの合計が、上記の合計数に合致するようにしてください (Dは一致しなくて構いません)。	() 人
A. 常勤・非常勤別内訳	1. 常勤(フルタイム) 雇用数 () 人 2. 非常勤(パートタイム) 雇用数 ※短時間保育士含む () 人	() 人
B. 正規・非正規別内訳	1. 正規(契約期間の定めがない) 雇用数 () 人 2. 非正規(雇用期間を設けている) 雇用数 () 人	() 人
C. 保育士経験年数別内訳	1. 2年未満 () 人 2. 2年以上5年未満 () 人 ※貴園在職に限らず、保 士としての職務経験年数 の合計をお考えください。 3. 5年以上10年未満 () 人 4. 10年以上 () 人	() 人
D. 担当別内訳	1. クラス担任の保育士数 () 人 2. クラス担任をしないワリーの保育士数 () 人 3. 主に子育て支援活動にかかわる保育士数 () 人	() 人

(2) 免許・資格保有者をおたずねします。

保育士免許、資格の保有者数 ※複数取得している場合はそれ ぞれカウントしてください。	1. 保育士資格の取得者 () 人 2. 幼稚園教諭一種免許状の取得者 () 人 3. 幼稚園教諭二種免許状の取得者 () 人 4. 幼稚園教諭専修免許状の取得者 () 人 5. 小学校教諭普通免許状の取得者 () 人
--	--

(3) 貴園において、保育の質を維持・向上させるために、どのような保育士等が今よりも必要だと思いますか。
特に必要だと思うものについて、2つまで選んであてはまる番号を□内に記入してください。

- 保育士経験年数の多い保育士等
- 幼稚園教員免許を保有する保育士等
- 小学校教員免許を保有する保育士等
- 障がい児や特別に支援を要する園児などに関する専門性が高い保育士等
- 子育て支援に関する専門性が高い保育士等
- 食育に関する専門性が高い職員など
- その他(具体的に:)

Q34 保育士等を対象にした研修についてお答えください。

(1) 園内研修(自園で主催するもの)について、次の①～③をおたずねします。

①実施する頻度について、もっとも近い番号1つに○をつけてください。

実施していない 週に1回 月に1,2回 年に数回 その他
0 …………… 1 …………… 2 …………… 3 …………… 4

②園内研修にかける貴園の予算(年額) 平均()円程度/年
※特に予算がなければ、「0」円と記入

③なるべく多くの保育士等が研修に参加するために、貴園ではどのような工夫をされていますか。あて
はまる番号すべてに○をつけてください。

- 同じ内容の研修を複数回、実施している
- 保育終了後の時間を実施している
- 保育所の利用者数が少ない日に実施している
- 特別な工夫はしていない
- その他(具体的に:)

(2) 貴園が許可して保育士等が受講する園外研修(外部の講習会など)について、次の①②をおたずねしま
す。

①保育士等が参加する頻度について、もっとも近い番号1つに○をつけてください。

実施していない 週に1回 月に1,2回 年に数回 その他 ※1人でも参加していれば
1回とカウント
0 …………… 1 …………… 2 …………… 3 …………… 4

②園外研修にかける貴園の予算(年額) 平均()円程度/年
※特に予算がなければ、「0」円と記入

Q35 貴園では、妊娠・出産後も勤務を継続されている保育士はいます(いました)か。あてはまる番号に○をつけ
てください。

→ 1. いる(いた) 2. いない(いなかった)

sq. 「1. いる(いた)」を選んだ園におたずねします。そのうち、育児休業制度を利用した方はいます(い
ました)か。あてはまる番号に○をつけてください。

- いる(いた)
- いない(いなかった)

保育実践上の課題やよりよい保育実現のための環境整備などについておたずねします。

Q36 貴園の保育実践上、運営上の課題についておたずねします。次の1～21について、課題の程度としてあてはま
る番号1つに○をつけてください。

ととも あてはまる	まあ あてはまる	あまり あてはまらない	まったく あてはまらない
1. 施設・設備の充実……………1	2. 予算(補助金、保育料など)の確保……………2	3. 3. 3	4. 4
2. 予算(補助金、保育料など)の確保……………1	1. 1	2. 2	3. 3
3. 適正規模の維持、確保……………1	1. 1	2. 2	3. 3
4. 保育士等の確保……………1	1. 1	2. 2	3. 3
5. 保育士等の質の維持、向上……………1	1. 1	2. 2	3. 3
6. 保育内容・方法の充実……………1	1. 1	2. 2	3. 3
7. 新たな園見の獲得……………1	1. 1	2. 2	3. 3
8. 障がい児・特別支援児の対応……………1	1. 1	2. 2	3. 3
9. 安全、防犯の取り組み……………1	1. 1	2. 2	3. 3
10. 保護者に対する指導……………1	1. 1	2. 2	3. 3
11. 保護者との協力、連携……………1	1. 1	2. 2	3. 3
12. 保護者同士の協力、連携……………1	1. 1	2. 2	3. 3
13. 幼稚園との連携……………1	1. 1	2. 2	3. 3
14. 小学校との連携……………1	1. 1	2. 2	3. 3
15. 地域の諸機関との協力、連携……………1	1. 1	2. 2	3. 3
16. 自己評価、自己点検の実施……………1	1. 1	2. 2	3. 3
17. 子育て支援活動の充実……………1	1. 1	2. 2	3. 3
18. 保育・幼児教育の重要性の周知……………1	1. 1	2. 2	3. 3
19. 園の統廃合……………1	1. 1	2. 2	3. 3
20. 地域の人材の活用……………1	1. 1	2. 2	3. 3
21. 延長保育の内容の充実(食事、環境、職員数など)……………1	1. 1	2. 2	3. 3

Q37 上記のうち、もっとも課題であると思うものについて、その番号を□内に記入してください。また、その課
題の背景や要因についてどのようにお考えでしょうか。差し支えなければお書きください。

選んだ番号 □

背景や要因 □

Q40 現在のあなたの役割について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- 所長・施設長(園長)
- 副所長・副施設長(副園長)
- 主任
- その他

Q41 現在のあなたの年齢について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- 20～29歳
- 30～39歳
- 40～49歳
- 50～59歳
- 60～69歳
- 70歳以上

この調査に回答してください。あなたにしているあなたについておたずねします。

Q38 貴園に限らず、保育士等の質が向上するために必要だと思うことについて、あてはまる番号を必要なら3つ
まで、□内にお書きください。

- 保育士等の養成教育の年間延長
- 保育所・幼稚園の資格・免許の併有促進
- 保育所・幼稚園の資格・免許の一元化
- 保育士等の給与面での待遇改善
- 保育士等の労働時間の是正
- 保育士等を対象にした研修時間の保障
- 保育士等の経験年数による年次研修の充実
- 保育士等の資格更新制度の導入
- 保育士等の適切な自己評価
- その他(具体的に:)

1番目 2番目 3番目

Q39 昨今、保育をめぐって、認定こども園制度の創設や保育所保育指針の改定、新待機児童ゼロ作戦など、さまざ
まな動きがありますが、子どもよりよい育ちを第一に考えたときに、保育所が果たす役割はどのようなもの
でしょうか。課題や必要な支援体制も含め、あなたのお考えを()内にご自由にお書きください。

Q42 保育園の設置形態について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- 1. 公設公営
- 2. 公設民営
- 3. 民設民営
- 4. その他（具体的に：)

↓
SQ 「2. 公設民営」「3. 民設民営」を選んだ欄におたずねします。運営主体についてあてはまる番号1つに○をつけてください。

- 1. 社会福祉法人
- 2. 社団法人
- 3. 財団法人
- 4. 法人企業
- 5. NPO法人
- 6. 宗教法人
- 7. その他（具体的に：)

今後の調査協力についておたずねします。

Q43 今後、ベネッセ次世代育成研究所からの電話調査や訪問調査（取材）にご協力いただくことはできますか。あではまる番号すべてに○をつけてください。

- 1. 電話調査に協力できる
- 2. 訪問調査（取材）に協力できる
- 3. その他（具体的に：)

質問は以上です。

多岐にわたる質問にご回答いただき、誠にありがとうございました。